



2021年展示風景

収蔵品展

# 赤崎水曜日郵便局 水曜日の消息

4月27日開幕

**【展覧会の趣旨】**

「赤崎水曜日郵便局」は、映画監督の遠山昇司、アーティストの五十嵐靖晃のアイデアをもとに、廃校となった赤崎小学校を郵便局に見立てて2013年6月に開局した住民参画型のアートプロジェクトです。

自分の水曜日の物語を書いて旧赤崎小学校の住所に送ると知らない誰かの水曜日の物語が届く、不可思議なアートプロジェクトとして全国的に話題となりました。閉局までの2年9か月の間に全国から届いた9,000通を超える水曜日の物語は、つなぎ美術館の収蔵品として大切に保管されています。

本展では届いた手紙の一部と、イラストレーターの小池アミイゴが描いた書籍『赤崎水曜日郵便局』の表紙絵・挿絵とともに展示します。

**【アーティストプロフィール】****小池アミイゴ（こいけあみいご） イラストレーター**

群馬県生まれ。イラストレーター・画家。

2022年、『はるのひ』（徳間書店）で第27回日本絵本賞を受賞。

**【展覧会名】** 赤崎水曜日郵便局 水曜日の消息**【展覧会期】** 2024年4月27日（土）～2024年7月15日（月・祝）**【展覧会場】** つなぎ美術館 3階展示室**【展示物】** 手紙約200通（複写）、灯台ポスト、表紙絵・挿絵等7点**【主催】** つなぎ美術館（津奈木町）**【観覧料】** 無料**【観覧時間】** 10:00～17:00（入館は16:30まで）**【休館日】** 水曜日（祝日の場合は翌平日）**【問い合わせ先】** つなぎ美術館 熊本県葦北郡津奈木町岩城494 TEL:0966-61-2222 www.tsunagi-art.jp

企画：楠本智郎 t.kusumoto@tsunagi-art.jp 広報：桜場啓子 press@tsunagi-art.jp